



ゲーム大会(体をつかって)

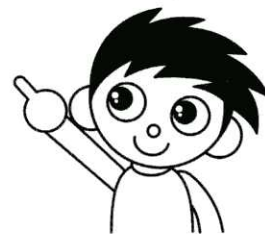


【1】集団じゃんけん

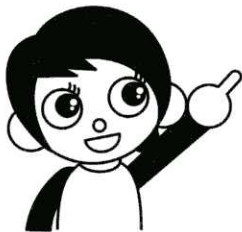
- ① 2つの班がそれぞれ横一列になって向かい合う。
(人数が合わない時は多い方の班に合わせる。)
- ② 1回目の笛で班のメンバーがすばやく集まり、何を出すか決める。(作戦タイム)
- ③ 2回目の笛でもとの隊形にもどる。
- ④ 3回目の笛で「じゃんけん、ぽん!」のかけ声とともに、いっせいに手を上げてじゃんけんをする。
- ⑤ じゃんけんに勝ったら1点もらえる。何回戦か行う。

- ※グループの中で1人でも違ったものを出したらあいごとし、勝負はやり直す。
- ※笛の合図は、リズムよく行うと楽しい。
- ※なれてきたら、体全体を使ったじゃんけんにしてもおもしろい。

作戦タイムの時に、声に出すと相手にわかってしまうので、相手にわからない合図を工夫しよう。
自分たちだけの作戦を考えよう。



からまった輪をすばやくほどくには、班のみんなの協力が必要だね。手をしっかりとぎって、声をかけ合ってがんばろう。必ず、ほどけるからね!



【2】人間知恵の輪

- ① 班のみんなが向かい合って輪を作る。
- ② 自分のとなりの人以外の人と手をしっかりつなく。
(両手とも同じ人とはつながないこと)
～これが人間知恵の輪です～
- ③ 合図で、にぎっている手を離さずに、人との間をくぐりぬけたり、輪をまたいだりしながら、もとの一つの輪にもどしていく。
- ④ できるだけ早く完成した班が勝ちになります。

- ※○分以内にできたら1点というように、時間を制限することもできる。
- ※アドバイスする人を作ってもよい。

どちらのゲームも、全体を2チームに分けて、対抗戦にすると、自分の班だけでなく、他のチームの試合も応援できて楽しくなります。